

# 事例発表者 募集！！

認知症の人と家族への援助をすすめる第34回全国研究集会 in 福井

**テーマ 紡ぐ** ～地域力を活かし本人と家族が主役の社会へ～

日時 2018年10月28日(日) 9:30～15:30  
会場 フェニックスプラザ (福井市田原1丁目13番6号)

内容 ◆基調講演「<sup>つむ</sup>紡ぐ ～地域力を活かした  
本人と家族が主役の<sup>けんこう</sup>健幸づくり～」  
講師 中村伸一先生(おおい町国民健康保険名田庄診療所所長)

◆事例発表 公募による口述発表(10～15分間)

◆対談

テーマ「とことん語ろう認知症 ～本人、家族、地域の本音トーク全開!～」  
コーディネーター 町永俊雄氏 (福祉ジャーナリスト)  
出演者 丹野智文氏、県内認知症の人と家族の方ほか

◆展示コーナー 介護独楽吟ポスター(全国の支部から出品)



## 事例発表公募要項

上記のテーマを踏まえ、下記の①～④に関連した実践や体験を発表してください。

- ①介護保険や行政施策の狭間になっている問題に、インフォーマルサービスを活用した事例
- ②地域の中で当事者が社会活動(社会参加)を通して、生きがいを得られている事例
- ③認知症の人への理解不足や偏見等を地域の中で解消した事例
- ④その他、認知症と地域に関する事例

◆発表者 立場や職種を問いません。どなたでも応募できます。

◆発表時間:口述発表15分程度

◆応募方法:発表テーマとその内容(約1,000字程度)、住所氏名、年齢、職業等を明記して郵便またはメールでお寄せ下さい。選考結果については後日お知らせします。

◆応募先等: 郵送 〒602-8143 京都府京都市上京区猪熊通丸太町下る仲之町 519 番地

京都社会福祉会館 2F

「家族の会」本部事務局 全国研究集会事例発表係

E-mail office@alzheimer.or.jp

◆応募締め切り 2018年6月20日(水)